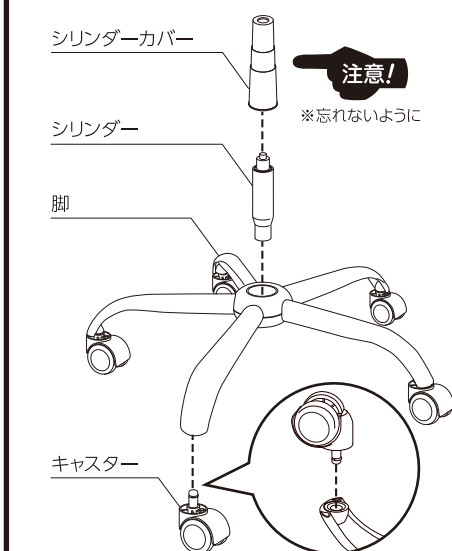


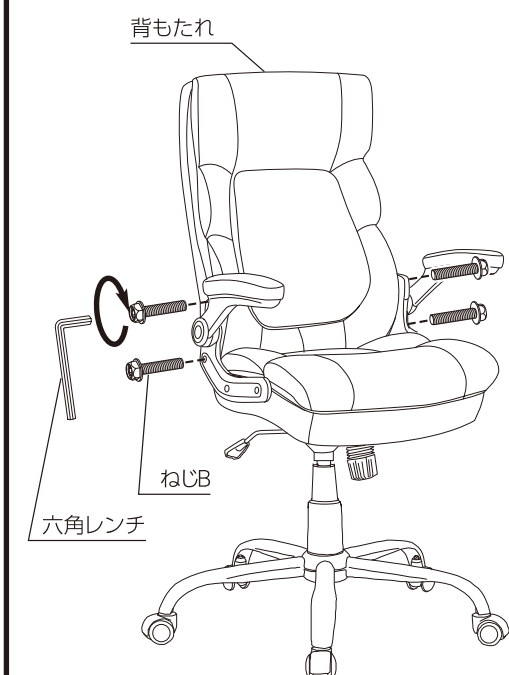
1 脚部の組立て

図のように脚部を組立てます。



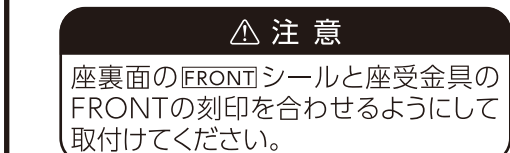
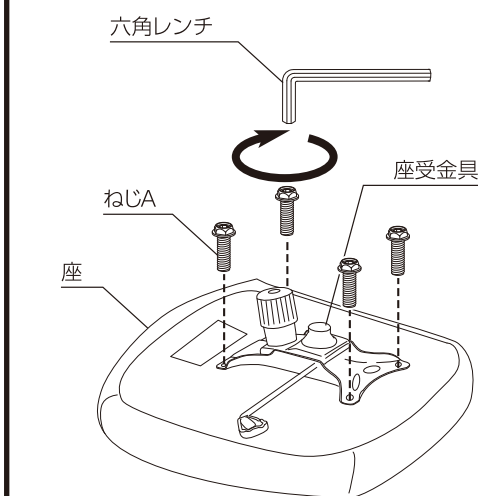
5 背もたれの取付け

背もたれをアームレストで挟むようにして、ねじBで仮留めします。その後、**4**で仮留めたアームレストのねじBも含め、全てのねじをしっかりと締めます。



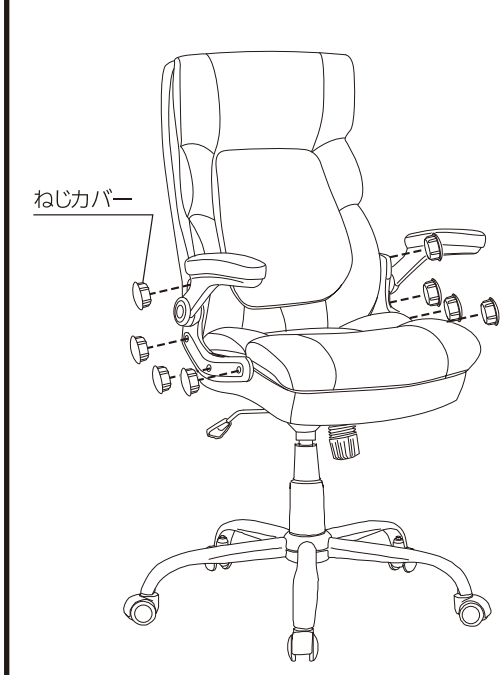
2 座受金具の取付け

座受金具を座の裏面にねじAで仮留めしてからしっかりと締めます。



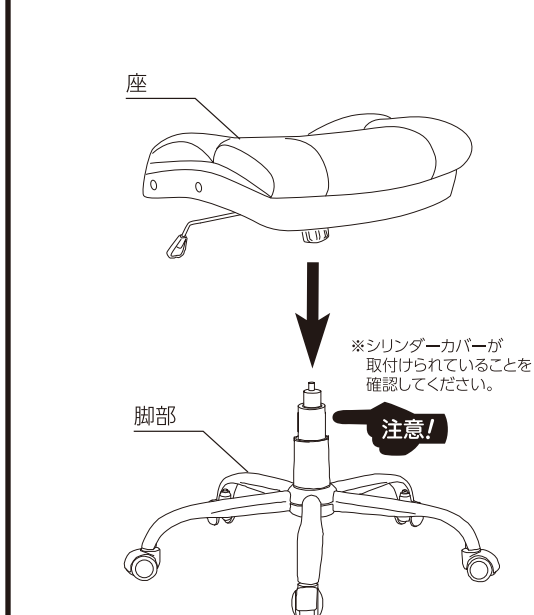
6 ねじカバーの取付け

アームレストのネジ穴を隠すためにねじカバーを取付けます。



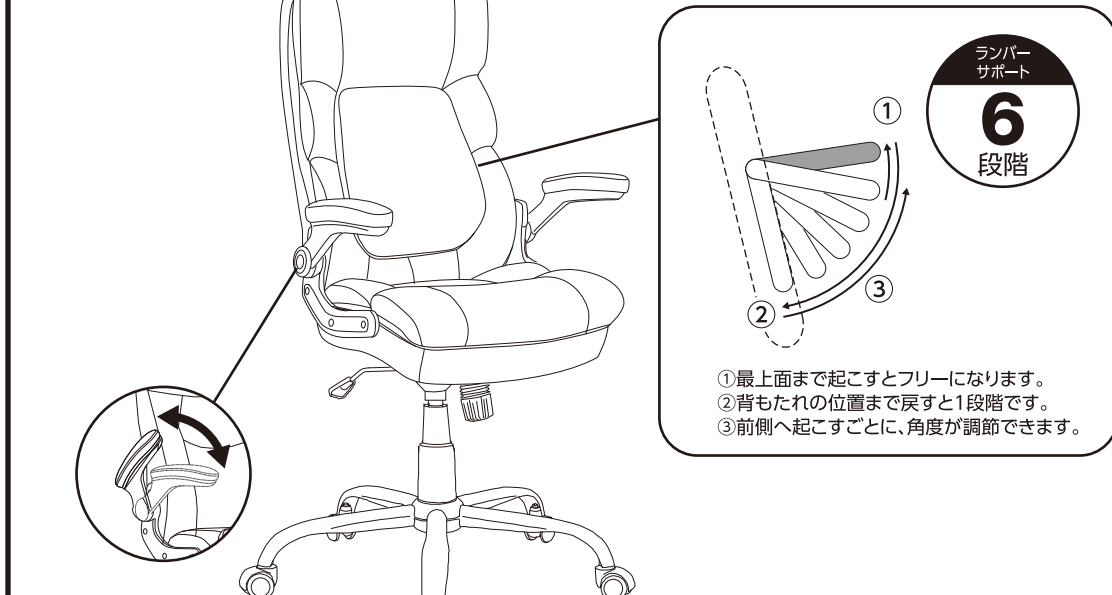
3 座と脚部の取付け

1で組立てた脚部に、**2**で組立てた座を取付けます。座受金具の穴にシリンダーを真っすぐ差込みます。



7 完成

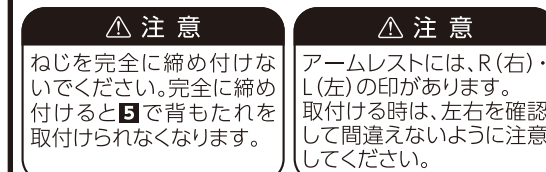
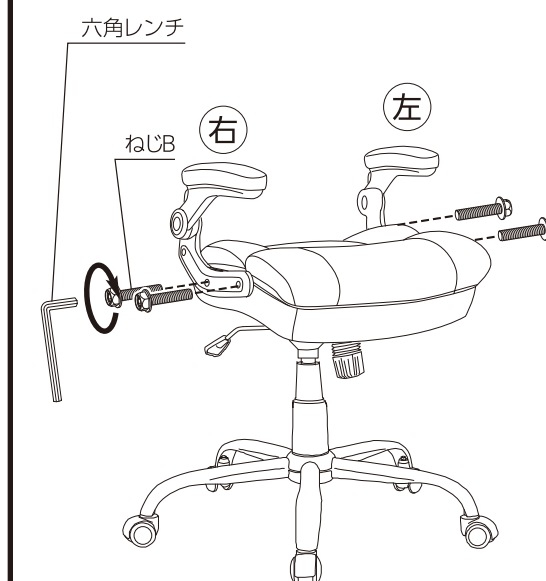
全ての組立てが終了したら、組立てた部分にゆりみがないか確認します。ゆりみがあればしっかりと締めます。その後、ゆっくり座って体重をかけてください。チェア全体が固定されます。



●アームレストは引上げることができます。机にチェアを取る時、アームレストが不要な時に操作してください。
※引上げた状態でアームレストに強い力をかけないでください。転倒する原因になります。

4 アームレストの取付け

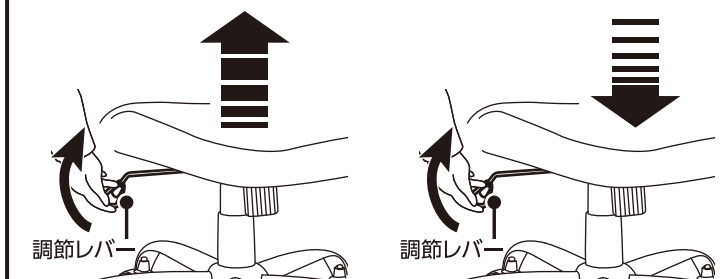
アームレストを座にねじBで仮留めします。



座面の高さの調節

座面を上げる時 座面を下げる時

少し腰を浮かせて、調節レバーを上を引き上げます。 座った状態で、調節レバーを上を引き上げます。



座面を上げる時も、下げる時も、調節レバーは常に上引き上げます。

- 座面の前方に座った場合には、座面が下がらないことがあります。必ず、座面の中央部に腰を下ろしてから調節レバーを操作してください。
- 最下点以外では、静座時にシート部が多少沈み、弾力のある動きをします。これは故障ではありません。

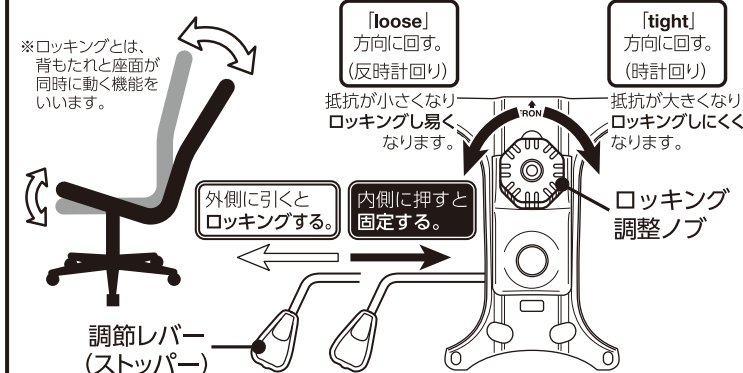
ロックングの調節

ロックングの調整について

座面裏側のロックング調整ノブを回して、お好みのロックング動作の調整ができます。
※商品出荷時、調整ノブは中間位置に設定されています。

調節レバー(ストッパー)について

静座位(後ろにもたれない状態)で、調節レバー(ストッパー)を外側にひくと固定がはずれて、背もたれと座面が同時にロックングします。



- ロックング状態の途中では、固定できません。
- ロックングするにあたり、強い動作でのご使用は、転倒や破損の原因になりますのでお止めください。
- ロックングし易い状態に調整した場合は着座、ご使用の際に後方への転倒にご注意ください。